OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	哲学論叢　第20号　編集後記/裏表紙
Author(s)	
Citation	哲学論叢. 1989, 20
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66866
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

◆前号刊行後、以下の大阪カント・アーベント例会を行いました。

第十三回　板倉代志彦氏（文学部博士課程）
「現象学とE・レヴィナスの思想」
一九八八年十二月十日、大阪大学待兼山会館

第十四回　小松洋一氏（金沢女子短期大学助教授）
「ディルタイの生の世界観と類型論」
一九八九年七月八日、大阪大学文学部第一会議室

第十五回　細見和之氏（大阪大学人間科学部博士課程）
「アドルノにおける自然と歴史」
一九八九年十二月九日、大阪大学待兼山会館

◆ドイツ連邦共和国、デュイスブルク大学、H・ギルント教授の講演「フィヒテにおける人間と自然との交流について」が、一九八八年七月十一日、大阪大学待兼山会館にて行われました。同教授の承認をえてその翻訳を本号に掲載しました。

◆アメリカ合衆国、エモリー大学、R・マックリール教授の講演「ディルタイの精神科学における自己理解と解釈の課題」が、一九八九年十月三十日、大阪大学文法経研究講義棟文41教室にて、本講座と人間科学部、大阪ドイツ文化センターとの共催で行われました。その翻訳は次号に掲載予定です。

（S記）

「哲学論叢」第二十号　非売品

一九八九年十二月二十五日　印刷
一九八九年十二月二十五日　発行

豊中市待兼山町一番一号

編集者
兼
発行者　大阪大学文学部
哲学哲学史第二講座
（大阪カント・アーベント）

印刷所　株式会社　天理時報社
奈良県天理市稲葉町八〇番地
電話（〇七四三六〇四―一四一一

TETSUGAKU RONSŌ

No. 20

Über den Umgang des Menschen mit der Natur
bei J. G. Fichte ……Helmut Girndt…… 1

Die Struktur des geschichtlichen Lebens
bei Dilthey ……Yoichi Komastu……25

La phénoménologie et la pensée d' E. Levinas
……Yoshihiko Itakura……45

Die Tragweite des Schematismus Kants ……Gunshi Satomi……71

December 1989

OSAKA KANT-ABEND